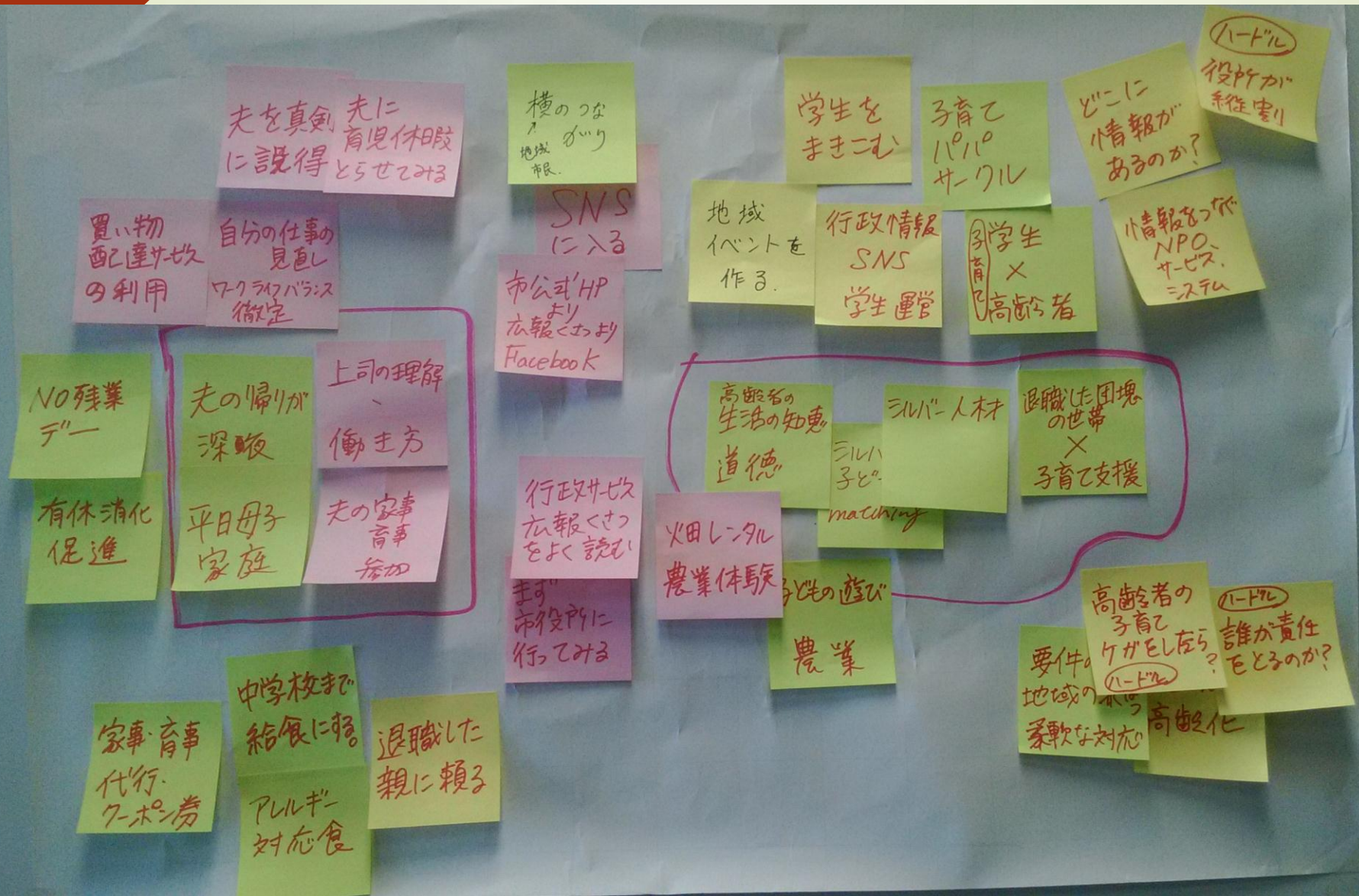


# ワークシヨップ 作業シート①



# ワークショップ 作業シート②

行くと  
グループが  
できている

楽しい頃  
しゃべり  
機会  
E作るには...

行くと  
グループが  
できている...

家庭でのサポート  
人づきあひや  
な人向けの作り  
---  
参加Eの目的に  
希望したい人も  
参加できる位の子

集団が  
苦手で人も

来ない人を  
来てもらう  
仕組み

2年保育者の  
3才児E  
サポートする  
仕組み

2~3才  
お母さん  
いろいろ  
サポート

民生委員  
自治会  
母  
こども会の  
小っちゃい  
バージョン

市の訪問を  
増やす

保健師  
話し聞く  
活動Eの  
うまい保育士  
カウンセラー...

児童館が  
ほしい。

士で  
できる  
仕組み  
出会う  
仕組みづくり

同じ年の子ども  
がいるところ  
---  
小学校前に  
交流できる。

子どもも  
ママさん  
さん

子どもに  
おしゃべり  
してほしく  
いのかで  
リラックス  
するねん  
心は  
ゆる  
くなる

早く帰る  
一人で  
自由に遊ぶ  
時間を  
作る仕組み

子育ての時間  
や流れに  
沿って  
10/10の対応

# ワークショップ 作業シート③

中学お  
医療費  
無料

医療費が  
いくらかかる  
か調べる

市民アンケ  
ットの実施

せめて負担  
額の上限を  
決めて負担  
してほしい

大きい  
公園

公園の安全  
を確認しない  
と安心して  
遊べない

多世代が  
交流できる

当事者の意見を聞く

- 子供を連れて公園に  
来保護者
- 小・中 校の保護者

←昔は 大きい子と小さい子が  
自然にコミュニケーション  
できていたため。  
そういったことが安心して  
できるような、公園があれば  
子供を通して 世代が異なる  
者 ~~が~~ が失われおえるし  
ネットワークが広がると思はした

バス

バスに来る。

当事者の  
意見を  
聞く

中学校  
の給食

児童手当が  
給食費を  
差し引いて  
滞納を防ぐ

当事者の  
意見を聞く。  
・中学生の母(保護者)  
・小学校通う子どもの  
保護者へ

# ワークショップ 作業シート④

子月又接の  
(祝) (三) (日) の休みの  
の整備 (取組)

障害児のママが  
互いを気にとりあ  
集まれる場  
情報交換できる場

市の健診の  
苦痛

赤ちゃん～学生の  
地域情報  
習い事や地域活動

小学生の一時預り  
(学童以外)

知児の障害児の  
あかり場所  
突然の用事などに  
対応できる場所

産後も家族 (夫・子供)  
泊泊 できる病院  
施設 (幼稚園・学校  
の送迎が大幅に時間  
短縮できる)

公務員と臨時職員  
正取し希望  
P/E 対応 差支く  
産休 育休の取得

おミサボの  
利用しやすさ

市民センターと合併  
していない  
発達支援センター  
湖の子園

1クラスの担任の先生  
を増やす  
教員免許の取得  
学校に教えられる程度

多様な学校での  
教員のスキル

外国人 (留学生)  
の子供の保育の  
見守りの必要性

誰かの  
種  
子どもの  
がいた  
母+子  
の  
集いの場

# ワークショップ 作業シート⑤

① 子供がいるので  
 したいことがたくさん  
趣味・仕事 福けらねば...  
 ぽーっとしたい。  
余裕がほしい。  
 男性は家庭が分かってほしい。  
 昔は実家が近かった。  
 一人で頑張ってしまう。あと一歩、  
子育てサークル。 | 楽しい、場  
しるべき機会...

② あと一歩。  
妻へのサポート  
声かけ、サポートもしてほしい。  
 ・一人も一歩  
 ・満点  
 ・すこし早く帰ってほしい。  
 ・互いの理解

## ワークショップ 作業シート⑥

- バス便が悪い。公共交通の充実。
- 小学校と地域のつながり - 学校開放
- 世代間のコミュニケーション・つながり
- 幼稚園・園庭開放 - 自由に出入り(ルールを決めて)
- 児童館の活用 - 病気が急ぎ時でも簡単にへ行ける。
- サークル活動、場づくり、気軽にへ行ける所

あと一つ  
このお礼は

# ワークショップ 作業シート⑦

たぶんでも子→親→お年寄りに伝わる  
 社会を1つの大きな家族ととらえて  
 すべての子が成長できるように  
 ハンドをしっかりと握り  
 できること

子

大家族のようは

お年寄

循環  
社会

お金は  
ツール  
次の世代に渡すためにも。

時の流れ

ロコモカUPの目指す  
 4つのポイント  
 ① 行政との連携  
 ② 外から見てもらう  
 ③ 行政と連携して  
 ④ 行政と連携して  
 ロコモカUP

親

完全ボランティア  
 での参加は難しい。  
 利益の世界に  
 参加しにくい  
 有償ボランティア

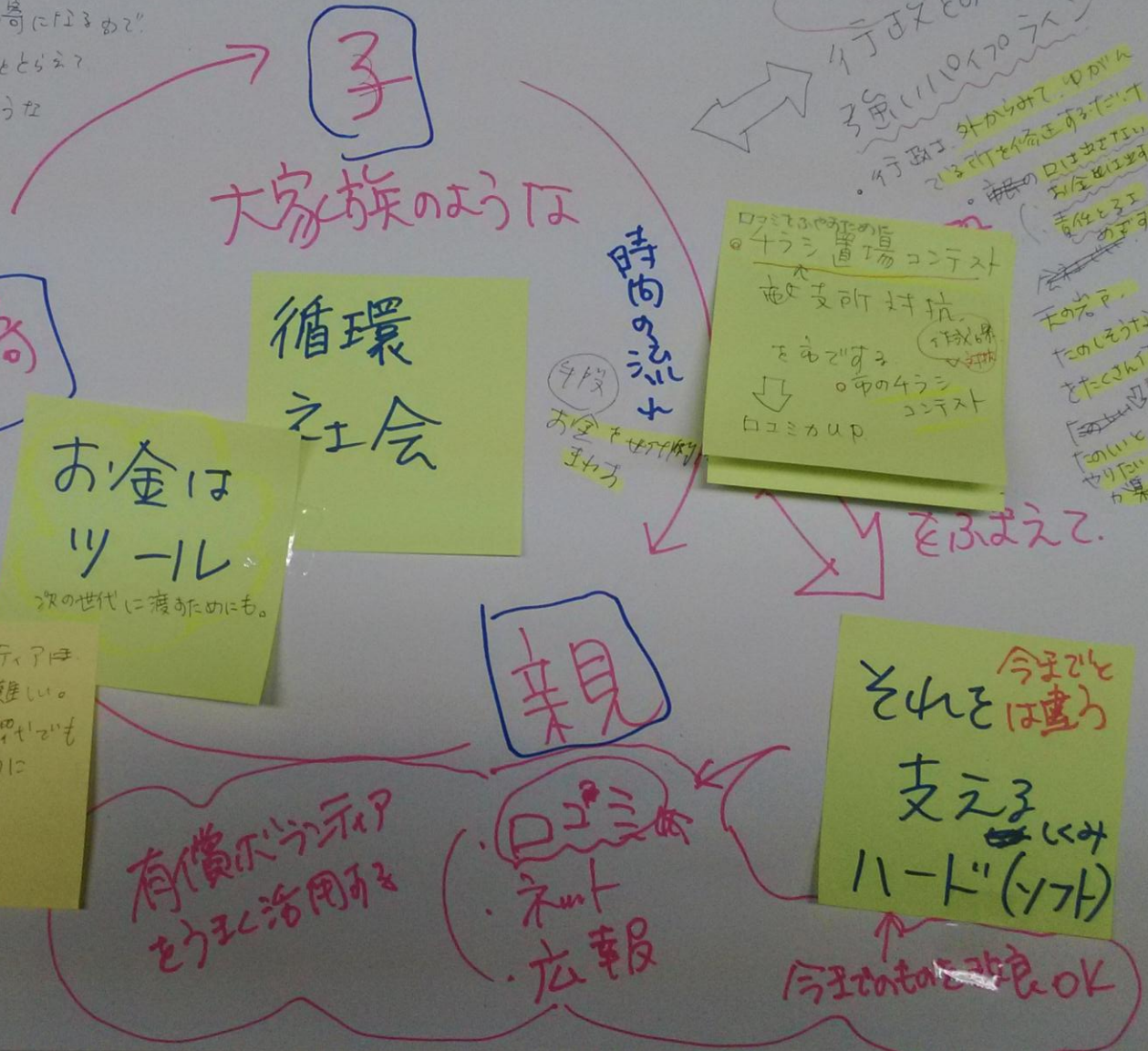
有償ボランティア  
 をうまく活用する

ロコモカUP  
 ネット  
 広報

それを今までは  
 支え子  
 ハード(ソフト)

今はソフトもOK

行政との  
 連携  
 行政と連携して  
 行政と連携して  
 行政と連携して  
 行政と連携して



# ワークシヨップ 作業シート⑧

**自分で  
できそうなコト  
ヒキ**

**誰かと一緒に  
できそうなコト**

**誰かに頼んだら  
いいな～!**

仲良しの家族や  
イベントを見つけた  
同じ話をしたい

近所の子どもか  
ファミリーセンター  
自分の子供を遊ばせ  
たい。

・サークルに参加する  
・地域の行事に参加する

パパサークルを子ども  
に参加させる  
(共通話題)

・行事ごと、イベントに  
参加して、ヤジの会  
をつくる。

サークルや  
イベントに参加する

両親、親戚や  
近隣者に支援を  
求める仕組みづくりを  
(関係)

お父さんに参加  
してもらう方法を  
探す

共通の趣味を  
持つ人がいたら  
仲良くなって、  
イベントする。

そごい出合った  
人に交流し輪を  
広げる

・児童館等の  
行事場づくりを  
要望する

・行事場をみつけて利用  
提供できるように  
サークル活動の強化

・仲間ができたら、  
仲間をひろげる  
交流会の開催  
を考えてみる

誰かの遠慮に気が  
ついて、たまたま  
なる機会や災害時  
(町民会館の無料)  
作る

教育の一環で  
伝統料理とか  
(7割は年配の人)  
子供(お父さんお母さん)  
と一緒に、で交流

父親+子供、会、  
母親+会、同時開催  
コミュニティ活動  
車のシェア、少人数

男の  
料理教室とか  
(ゴミや、酒の  
でできるおやつ作り)  
は掛けを打

地域の行事  
をもっと増やす。  
(夜更小祭り)  
の強化

・お父さんに来て  
小さいサークルや  
集まりの開催  
交流、ネットワー  
ク作り

何かに相談できる人  
(友人や、近所の)  
おじさんおばさん  
をつくる。

要望を出し合い  
誰かに聞いてもらう